

法政学会60周年記念

連続講演会

法政学会では設立60周年を記念して、各界（法曹界・国際社会・実業界・公共部門）で活躍されている関西学院大学法学部卒業生を中心に、連続講演会を開催します。

法政学会60周年記念
講演会
第2弾

(アフリカ開発会議)

TICAD・G8における
日本政府の取り組み

国連システムとの援助協調と展望

- 日 時 / 2008年6月20日(金)
15:10~16:40 (IV時限)
- 場 所 / B号館204教室
- 講 師 / ムラ タ シュン イチ
村 田 俊 一
国連開発計画 (UNDP) 駐日代表



■学 歴

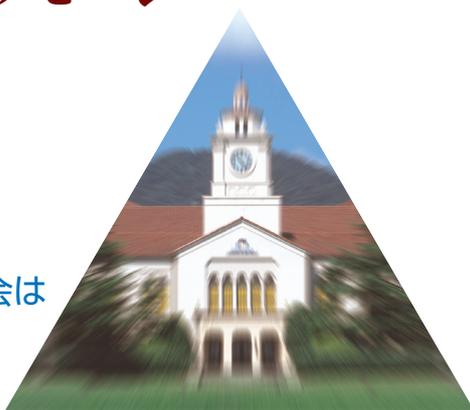
関西学院大学法学部政治学科卒業。
米国ジョージワシントン大学院修士課程および同大学院博士課程修了。
その後米国ハーバード大学大学院ケネディスクール管理職特設プログラム修士課程修了。

■職 歴

国連開発計画 (UNDP) からウガンダ、中国、モンゴル、フィリピン等の各常駐代表事務所での勤務を経て1999年4月よりブータン常駐代表兼国連常駐調整官。2002年関西学院大学総合政策学部教授に就任。2006年11月、UNDP 駐日代表に就任。2007年3月より外務省「国際協力に関する有識者会議」委員を務める。

世界を舞台に活躍する
卒業生からのメッセージ

実業界・公共部門の講演会は
秋学期に開催予定!



どなたでもご自由に
参加できます。

主催：関西学院大学法政学会